







戸田市 定例記者会見

令和6年5月24日(金) 午前11時~









令和6年6月戸田市議会定例会前の記者会見

日時

5月24日(金)午前11時~

提出案件

提出案件 合計27件

・報告案件 12件 ・先議案件 1件 ・条例案件 6件

・一般案件 6件 ・予算案件 2件

〇 「荒川放水路通水100周年記念 第71回戸田橋花火大会」の開催

~史上最多の打上発数!史上初の両岸コラボレーション演出~

市政情報

〇「ワンコイン浸水センサ実証実験」への参加

〇戸田市公式LINEで粗大ごみ申請の受付開始

〇「戸田市オリジナルソフトグライダー」の制作

令和6年度6月補正予算(案)

一般会計(第2号補正)

13億754万8千円

【主な歳出】

低所得者支援及び定額減税補足給付金事業:1,307,548千円

【主な歳入】

物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金:1,307,548千円

一般会計(第3号補正)

4,264万3千円

【主な歳出】

①健康福祉の杜管理運営費 : 5,000千円

②親子保健事業 : 6,000千円

③就学・教育相談事業 : 2,275千円

④小学校施設整備事業 : 12,012千円

【主な歳入】

①個人住民税 (所得割) : △698,118千円

②地方特例交付金 : 698,118千円

③デジタル田園都市国家構想交付金

(デジタル実装タイプ) : 2,629千円

④前年度繰越金 : 25,731千円

特別会計[1会計]

6 9 万 2 千円

・戸田市在宅介護支援事業特別会計補正予算(第1号)

市政情報 「湾料E」 「荒川放水路通水100周年記念 第71回戸田橋花火大会」の開催 ~史上最多の打上発数!史上初の両岸コラボレーション演出~

日時:令和6年8月3日(土)午後7時~8時30分

会場:国道17号戸田橋上流荒川河川敷

打上発数:約7,500発(「いたばし花火大会」と両岸合計15,000発)

観覧者数(前回大会):45万人 ※主催者発表

【大会の特徴】

- ・「荒川放水路通水100周年記念」として史上最多の打上発数
 - ※大会史上最多の花火打上発数として、両岸合計約2,000発の増
- ※記念プログラムの打ち上げを実施
- ・初の取り組みとして両岸(戸田・板橋)でのコラボレーション演出
- ・今年度に新成人(18歳)となる市民を無料招待

【有料席販売】 市内先行販売:6月10日(月)から市内商店で 一般販売:6月15日(土)からインターネットで



ワンコイン浸水センサ実証実験への参加

国土交通省

ワンコイン浸水センサの全国展開に向け実証実験 →リアルタイムで広域の浸水情報を収集・共有

国と市の連携



戸田市流域治水策連絡会議発足

県内では戸田市を含めた3市が先駆的に実証実験に参加 市内の道路12地点、河川2地点に設置



~令和6年度出水期前に浸水対策を実現~

【道路】道路冠水状況の早期把握

【河川】河川水位(溢水危険性)の早期把握

今後の展望





浸水データの オープンデータ化 浸水センサデータの更なる利活用 について、広く検討(マイ・タイ ムラインや避難経路の設定など)

浸水センサによる情報収集・共有イメージ











戸田市公式LINEで粗大ごみ申請の受付開始

令和6年2月から、戸田市公式LINEで粗大ごみ申請の受付を 開始しました。

※電話申請は継続して受付。電子申請は受付終了

【特徴】

- ・収集希望日を画面上で選択可能
- ・キャッシュレス決済(LINE Pay/クレジットカード)で 手数料(1点当たり400円)の支払い可能
- →収集券(シール)の購入が不要に

電子申請時から比較し、約1.7倍の利用実績となりました 電子申請 2,463件(前年2~4月) LINE申請 4,232件(今年2~4月)



「戸田市オリジナルソフトグライダー」の制作

「大切な人への思いや夢を乗せて飛ばそう」をコンセプトに、新たに戸田市ノベルティグッズ 「オリジナルソフトグライダー」を制作し、配布を開始しました。

【協力】ツバメ玩具製作所:

戸田市内に作業所を構え、ロングセラー玩具「ソフトグライダー」を、50年にわたり国内で唯一生産している。

【配布場所(予定)】市内外で開催される各種イベント、市長公室 窓口 など

【完成図(イメージ)】



【ステッカーデザイン】※オリジナルソフトグライダーに同封

